

# 調査意見書

年 月 日調

融資機関名

担当者名

貸付先氏名(名称)		個人の場合は、屋号があれば記入して下さい。 ( )		
住所	〒 —	電話番号	— —	
		業種 (兼業)	( )	
事業所所在地				
設立(創業)年月日	年 月 日(資本金(元入金) 千円)	従業員数	常勤 名	臨時 名

企業の沿革・経歴	【企業の沿革(代表者の経歴等の概要(生年月日) 年 月 日)】	当地同業者間の地位	経年数	経営振	手腕	世評
	【後継者(有・無)(有の場合:氏名・関係)】	一流	年	堅実普通 やや放漫	優れる普通 やや劣る	良好普通 やや不評
	【役員(役名・氏名・関係)】	二流				
	三流					
【主要仕入先】						
		名称	所在地	品目	構成比	

事業の概要	【設備(種類、工場総馬力数等)及び主要仕入販売先の状況】										%
	主要設備の種類	工場馬力数	最近1か年の原木消費量・素材生産量・木材取扱量								%
		KW	国産材	外材	合計						%
	申込者及び代表者個人が所有のみ記載		m3	m3	m3	その他					%
	所有資産	時価評価額	主要製品取扱品目			合計					100%
	敷地面積	m <sup>2</sup> 千円				【主要販売先】					
	工場面積	m <sup>2</sup> 千円				名称	所在地	品目	構成比		
	事務所面積	m <sup>2</sup> 千円	乾燥への取組	自社所有の乾燥機							%
	その他	m <sup>2</sup> 千円	乾燥材	%	(有)所有 台・(無)			その他			%
	①時価合計額	千円	生材	%	共同乾燥施設の利用			合計			100%
②個人債務額	千円	素材生産用高性能機械			将来性	業況	仕入先	販売先			
③=①-②	千円				有普通 やや無	盛況 普通漸衰	良好 普通 やや不良	良好 普通 やや不良			
【事業の現況、将来の見通し等】											

財務概要	年月日現在	収益性	資金繰	経理処理	【個人(白色申告)の場合の貸借・損益状況】( 年 月 日現在)						
	売上	千円	高収益 普通 低収益 欠損	余裕有 普通 やや多忙 多忙	良好 普通 やや不良 不良	(別途融資機関作成様式でも結構です。)(金額単位:千円)					
	月商	千円				現金・預金	支払手形	年月～年月			
	当期利益	千円				受取手形	買掛金	売上			
	減価償却	千円				売掛金	短期借入金	売上原価			
	(直近決算表の数字を記入下さい)		棚卸品	その他	売上利益						
	【財務内容】		その他	計	営業利益						
	決算書中の大きく変動した項目の説明、融資機関で決算修正などを行っている場合に不良資産や含み損益等を記入してください。特に、自己資本化している場合は、※欄に必ずわかるように記入してください。(金額単位:千円)		計	長期借入金	(支払利息)						
	受取手形△	役員等借入金 +	建物	その他	当期利益						
	売掛金△	保証人資産+	機械・車両	計	(減価償却)						
貸付金等△	減価償却未実施額△	土地	元入金	※損益計算書について、税務(青色)申告書がある場合は添付して頂ければ、記入しなくても結構です。							
棚卸品±	簿外資産・債務△	投資	剰余金								
投資等±	土地±	その他	当期利益								
その他±		計	計								
【上記理由(別途、融資機関資料を添付していただいても結構です。)]					※欄 左上表のうち、自己資本化 <input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない						
					項目 金額 千円・項目 金額 千円						
【欠損を有している場合等の具体的財務改善の取組(経営改善計画書等を作成している場合は添付してください。)]											
【組合による転貸資金の場合は、別途転貸資金明細書(様式保第1号の1)を作成し添付して下さい。】											

【最近の融資機関との取引状況】 ( 年 月 日現在) (金額単位:千円)											
借入先	短期借入金	長期借入金	手形割引	支払承諾	当座貸越	計	流動性預金	固定性預金	根抵当権等		計
									極度額	評価額	
当行(金庫・組合・協連)											
(うち基金付)	( )	( )	( )	( )	( )	( )			( )	( )	
(うち保証協会付)	( )	( )	( )	( )	( )	( )			( )	( )	
他行(金庫・組合・協連)											
( )											
他行(金庫・組合・協連)											
( )											
その他計											
( )											
合計											
取引開始年月	年 月	当行(金庫・組合・協連)の与信総枠					千円	主力融資機関			
【取引の経緯】 (金額単位:千円)											
【条件緩和と債権の有無、有る場合はその内容】 (内容)					基金残高 月 保証付 状況 現在	保証番号	保証残高	保証番号	保証残高		
【延滞の有無、有る場合はその内容】 (内容)											
【連帯保証人】 連帯保証人(資産の種類、数量、金額等)については、別途保証人調査書(様式保第2号の2)を作成し、添付して下さい。											
資金調達計画等	【普通保証の場合(貸付対象事業資金調達方法)】										
	資産	所要資金			調達済金額	今後調達予定金額	計				
	1	自己資金			千円	千円	千円				
	2	当店の貸付資金			千円	千円	千円				
	3	他の融資機関の貸付資金			千円	千円	千円				
	4	基金の保証に係る当店の貸付資金			千円	千円	千円				
		計			千円	千円	千円				
	【根保証の場合(但し、更新の場合に記入して下さい。)]										
	保証番号 (現在の根保証)		貸付元本極度額		根保証期間満了日	根保証貸付残高 ( 年 月 日現在)		最終弁済期日			
	根		円		・	円		・			
【具森連臨時資金欄】 予定額 金 千円											
【本件貸付金の資金用途及び必要理由】											
【融資機関所見】											
総合意見											

(注) 1 全ての項目について必ず記入して下さい。なお、各項目区分のうちで該当するものは○で囲んで下さい。  
2 添付書類(同一事業年度内で2回以上ご利用がある場合は初回だけ添付していただければ結構です。)  
(1) 最近時点の決算書(税務署の受付印のあるもので、科目明細書を含む。)の写。  
(2) その他、事業計画書及び経営改善計画書等融資機関が必要と認めて徴収した書類の写。  
(3) 個人業者で貸借対照表及び損益計算書が未作成の場合は、融資機関において開取調査等により本調査意見書の財務概要の個人の場合の貸借・損益状況欄に記入して下さい。

(付表)

名称 (屋号)	
---------	--

1 最近3年間の事業量・従業員数の推移、在庫の状況

素 材 生 産	年次	前々年	前年	___年	備考
	請負生産量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
生 産	購入立木からの生産量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	現場従業員数	人	人	人	

製 材 ・ 集 成 材	年次	前々年	前年	___年	主な製品	
	丸太(原板)消費量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		構造材・羽柄材・造作材・ラミナ その他( )
	うち国産材丸太(原板)消費量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	うち国産材ラミナ消費量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	製材生産量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	集成材製品生産量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	工場の従業員数	人	人	人		

チ ツ ブ	年次	前々年	前年	___年	納品先
	チップ生産量	t	t	t	
	工場の従業員数	人	人	人	

プ レ カ ッ ト	年次	前々年	前年	___年	備考
	加工坪数	坪	坪	坪	
	製材品購入量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	工場の従業員数	人	人	人	

木 材 卸 売	年次	前々年	前年	___年	備考
	年間取扱金額	千円	千円	千円	
	自動選別機、グレーディングマシン等の機械・設備	有・無			

種 苗 (万本)	年次	前々年	前年	___年	備考
	生産量・取扱量				
	造林・育林(ha)				
	きのこ(kg)				
薪炭(kg)	現場従業員数	人	人	人	

※ 数字はなるべく正確に記入してください。

※ 種苗生産、造林・育林、きのこ生産、薪炭生産等については、最下段の表を使用し、該当業種に○を付して記入してください。

※ 兼業している業種がある場合、特記事項欄などに取扱高、業種別従業員等を記入ください。

## 2 経営における取り組みの状況

経営の全容を把握している者：1名(代表者のみ)・2名以上
労災発生状況(最近3年間の合計) _____ 件
資格の取得状況
業務、森林、林業(普及啓発に係る資格を含む)に関する資格の取得者数 _____ 名
主な資格(具体的に) _____

## 3 品質管理への取り組み

品質管理に関する認証取得・取り組み
有 (JAS、AQ、機械等級、ISO、CoC、森林認証、地域材認証、チップ品質規格マーク、 独自基準制定、会員の品質向上を目指した取り組みを行っている組織加入、 県や市町村等が主催する研修の受講、その他 _____)
無

## 4 補助事業、法定計画等の有無

補助事業等	
(ア)本件資金が次に掲げる資金である(該当するものに○を付けて下さい)	
(1)合理化計画の達成に必要な資金、林業経営改善計画の達成に必要な資金、都道府県による林業・木材産業関係の制度資金	<input type="checkbox"/>
(2)補助金、(株)日本政策金融公庫資金、制度資金((イ)参照)により整備・導入した施設・機械についての運転資金	<input type="checkbox"/>
(イ)本件資金が次に掲げる設備資金である(該当するものに○を付けて下さい)	
林業・木材産業改善資金、都道府県による林業・木材産業関係の制度資金、補助金の残額についての貸付資金	<input type="checkbox"/>
法定計画の有無等	
(ウ)保証を受ける事業者が次の計画の認定を受けている(該当するものに○を付けて下さい)	
合理化計画、林業経営改善計画、林業・木材産業改善資金助成法に基づく林業・木材産業の改善措置に関する計画、林業労働力の確保の促進に関する法律に基づく計画、森林法に基づく森林経営計画、木材の安定供給の確保に関する特別措置法に基づく木材安定供給確保事業に関する計画、その他林政の推進に関する法定計画	<input type="checkbox"/>
(エ)その他、保証を受ける事業者が林政の推進に密接に関連する取り組みを行っている(具体的に _____)	<input type="checkbox"/>
※上記の内容について、該当するものがあれば右チェック欄に☑をお願いします。	

## 5 特記事項

※ 保証申込者の特色や商品差別化への取り組み等について記入してください。
--------------------------------------